

今週の3句！ ～『川柳展望』最新号から、毎週3句を紹介します。～

令和6年1月29日～4月28日 『川柳展望』196号より

ゴミ屋敷部屋がどこだか分からない 頷きながら観るようにする前衛書 へそくりはしなくてもよい独り者	永井天晴 中筋弘充 西原 玉
やる気ない人も来ている溝掃除 笑顔とは別な総理の腹の中 惣菜はヒントをもらうために見る	橋倉久美子 福士慕情 藤井幸子
赤ちゃんが愛想笑いをしてくれる 無造作に同じ薬を出す主治医 たどり着くことはできない地平線	藤本ゆたか 秋貞敏子 戴 けいこ
常連が居て居心地の悪い店 じゃんけんの時は子どもになる大人 無職だが少し重たい月曜日	大嶋千寿子 大橋啓子 新家完司
ラジオ体操聞いているだけの朝の膳 図書館でも映画館でも聞く麩 柿ひとつ置いて机を秋にする	鈴木千代見 高瀬霜石 辻 すみ子
カタカナ名でなければならぬ競走馬 SDGs漢字二文字にならないか 満腹になるとアドレナリンが減る	津田 暹 寺井 青 毛利由美
F a xが無ければF a xは来ない 朝までに着かねばならぬ夜行バス 癒しにはなるが役には立たぬ猫	田沢恒坊 西山竹里 吉崎柳歩
洋装のイメージはない雪女 なりゆきに任せるといふ楽な案 確かめて乗るエレベーターの床の有無	梶井良治 北村紅絵 田鎖晴天

通訳が終わらぬうちは笑えない  
鍛えると怪我ばかりする齢になり  
胃カメラの気分鍾乳洞歩き

藤井宏造  
清水一笑  
ささきのりこ

二千円札きつと偽札だと思ふ  
別のこと考えながら聞く小言  
願い事ひとつにせよと神が言う

きとうこみつ  
佐道 正  
荻原鹿声

化粧濃い保険屋さんの話聞く  
おずおずと割ると失敗する卵  
両耳にきちんとつけるイヤリング

村田和美  
北田のりこ  
三村 舞

ウグイスの澄んだ声する雨上り  
よく物を下さる方がやや苦手  
くまさんに出会ったなんて歌えない

森 多美枝  
秋貞敏子  
大嶋千寿子

老人会名前がイヤで入らない  
二人ではする気がしないかくれんぼ  
運動会で一番目立つ放送部

小川はつこ  
芦田敬子  
天根夢草